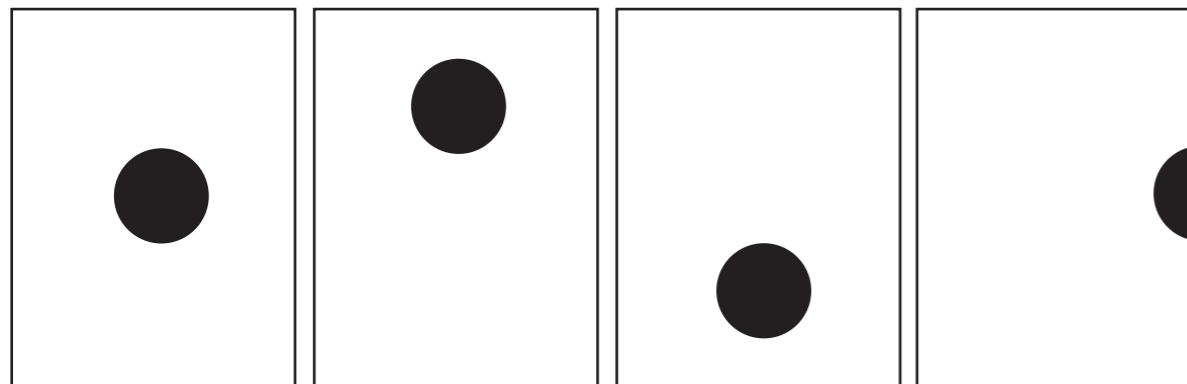


画面構成（構図、レイアウト）

無機質な要素でも、画面内での置き場所によって、様々なイメージをつくるあげる事ができます。



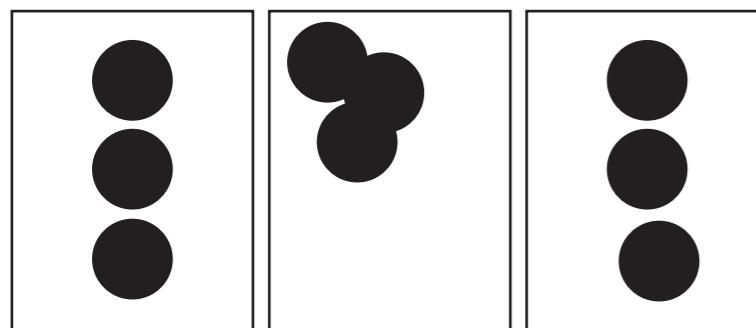
静止
安定
均等、均一的

上昇
軽い
上空に位置している

下降
重々しい、重量感がある
足元に位置している

侵入、退出
目前を通り過ぎるイメージ
照れ、秘密、など

安定と不安定、静と動のイメージ

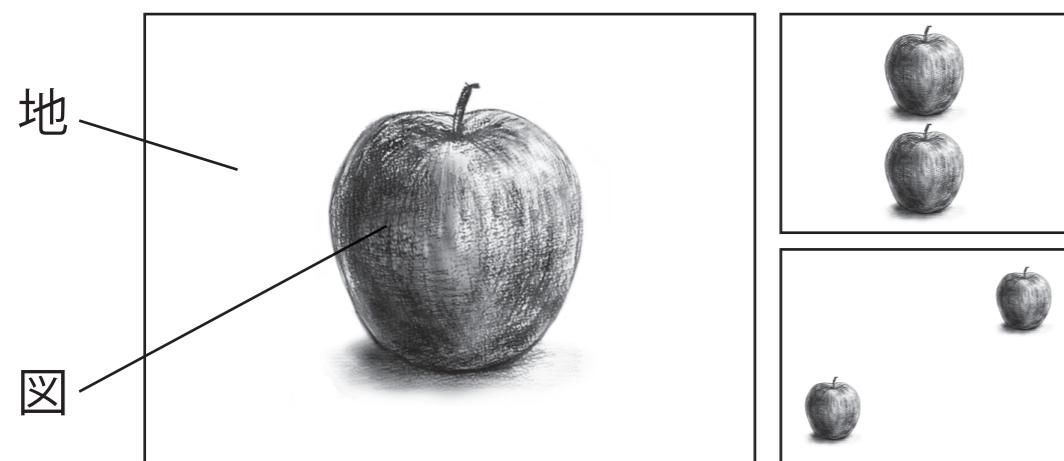
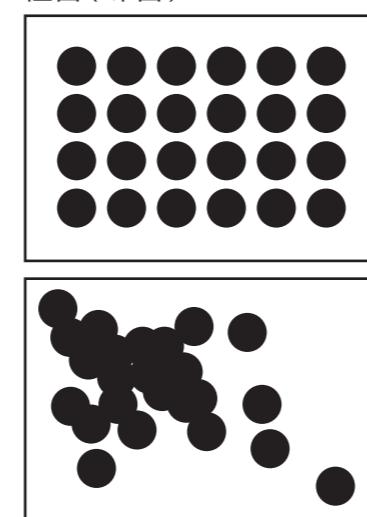


パターン1

パターン2

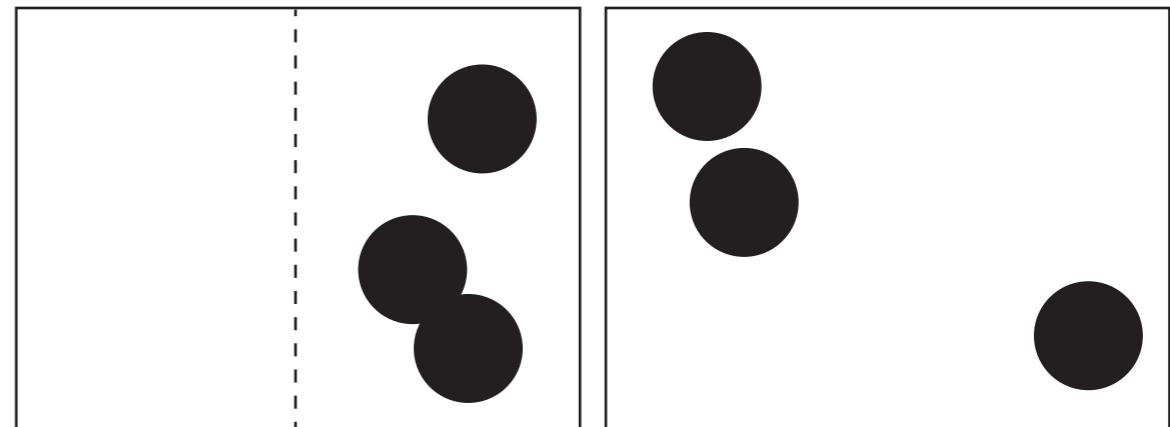
パターン3

粗密(疎密)



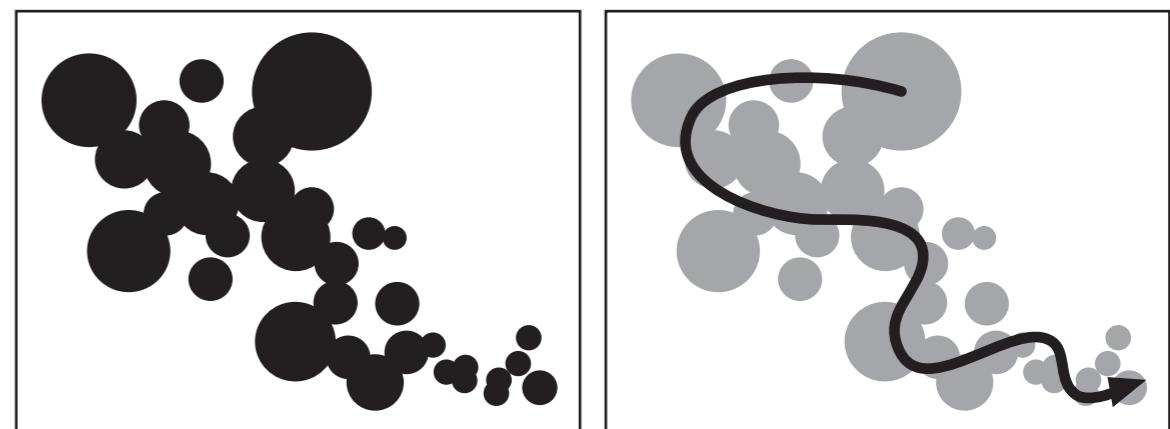
見る人の心理に立ってみたり、また、求められているイメージから、画面構成要素のバランスを考慮する

画面全体の有効活用



視線誘導

画面を見る際、視線の方向や流れを誘導するための考え方、及び表現や工夫。



視線誘導の例、要素の大きさや配置バランスによって、抑揚、及び視線の流れをつくり出す。
(画面の中における“主役=目立たせたい箇所”と“名脇役=目立たせたい箇所を、効果的に引き立てる箇所”について考えてみましょう)



画像のトリミングによるイメージの違い、変化

